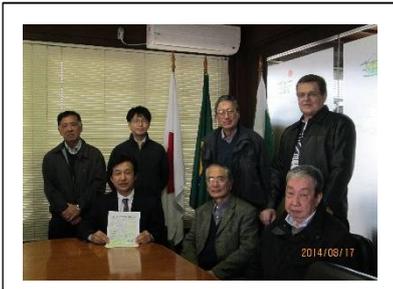


地球環境基金助成

「平成 26 年度 VERSTA ジュサラ椰子 AF 小農普及によるブラジル大西洋沿岸林保全促進事業」  
共同プロジェクト会議派遣活動報告

1. 派遣期間：平成 26 年 8 月 14 日（木）～8 月 26 日（火）
2. 派遣委員：小野瀬由一（VERSTA 専務理事・経営コンサルタント）
3. オブザーバー参加：藤井徳久（VERSTA 理事・㈱情報工場代表取締役）
4. 訪問先：
  - 1) 8 月 16 日（土）10:00～12:00 パラナー州クリチバ市 CCIJB



出席：CCIJB 会頭大城義明氏、理事高村富士夫氏、理事比嘉エリオ氏、コーディネータ幅崎増江氏  
パラナー州農業指導所（EMATER） 指導員 Jorge K. Watanabe 氏 指導員 Jorge Zbigniew Mazuchowski 氏

VERSTA 専務理事小野瀬由一 理事藤井徳久

アジェンダ：(1)VERSTA 概要と 2014-2016 ジュサラ椰子 AF 推進計画について（小野瀬）  
(2)2015 年 VERSTA ジュサラ椰子 AF 推進事業協力要請について（小野瀬）  
(3)意見交換

- ・パラナー州における VERSTA 事業を歓迎する（高村）。
- ・指導体制は EMATER やパラナー大学が参加できる（Watanabe）

- 2) 8 月 16 日（土）15:00～17:00 パラナー州アントニナ市小農協会ジュサラ椰子栽培視察



出席：アントニナ市小農協会 代表ガブリエル氏、アントニナ市市議会議員 Chiba 氏ほか

CCIJB 理事高村富士夫氏、理事比嘉エリオ氏、コーディネータ幅崎増江氏

VERSTA 専務理事小野瀬由一 理事藤井徳久

アジェンダ：(1)VERSTA ジュサラ椰子 AF 推進事業について（小野瀬）  
(2)アントニナ市小農協会ジュサラ椰子栽培状況及び果実製品について（ガブリエル代表）

(3)アントニナ市小農支援について (Chiba 議員)

(4)意見交換

- ・アントニナ市小農協会は市内で最初に協会組織になった由緒ある組織である (Chiba 議員)。
- ・アントニナ市では小農支援を重要施策としているので、アントニナ市でのジュサラ椰子 AF 支援を歓迎する (Chiba 議員)
- ・アントニナ市小農協会ではジュサラ椰子をパルミット収穫目的に 8 年前から栽培推進したが、その後、ジュサラ椰子が絶滅危惧種に指定され伐採できなくなったので、果実加工を始めている (ガブリエル代表)。

3) 8 月 18 日 (月) 09:30~12:30 2 ジュサラ椰子 AF 推進共同 PJ 会議 (於セテバラス市文教会館)



出席：【日本側】

VERSTA 専務理事 小野瀬由一

VERSTA 理事 藤井徳久

【ブラジル側】

サンパウロ州セテバラス市リオプレット小農リーダー Geraldo F. Aguiar 氏

サン・カルロス連邦大学 (UFSCar) 教授 Suzana Alvares 氏

大西洋沿岸林生物圏 (RBMA) Marcelo M. Amaral 氏

トメアスー農協 (CAMTA) 理事小長野道則氏 Dinaldo Santos 氏

セテバラス市日伯文化体育協会会長 遠藤寅重氏

ブラジル日本文化福祉協会 山本喜誉司賞委員会委員長 Guenji Yamazoe 氏

ブラジル日本文化福祉協会 山本喜誉司賞委員会委員 Noriko Tanaka 氏(通訳)

サンパウロ新聞 記者 川口裕貴氏

ニッケイ新聞 記者 小倉祐貴氏

リオプレット&グアピルブ小農専門家 Iaudimir Tosi Marques 氏 Oscar Franca Neto 氏

Antonio Celso Martins de Melso 氏 Fabiano Desnic de Souza 氏

Willam Jend Martin 氏 Gilberto Ohta de Oliveira 氏

Mazia de Rourdes Gounos 氏 David Forrh da Lumor 氏 Siclenel Carlos Franca 氏

Mario Ferreira de Oliveira 氏 Narciso Kinshin 氏 Aldrin di Fujitdin 氏

Matatias Dias de Oliveira 氏 Conoglo Mans Egmer Feveio 氏 Fomlhi de Olivara Bena 氏

Thavic Larisse T de Souza 氏 Lusia Ap de Souza 氏

講演：(1)リオプレットジュサラ椰子 AF について (Geraldo F. Aguiar 氏)

(2)サン・カルロス連邦大学の小農 AF 支援について (UFSCar Suzana Alvares 先生)

(3)VERSTA 概要と 2014-2016 ジュサラ椰子 AF 推進計画について (小野瀬)

(4)大西洋沿岸林における AF について (RBMA Marcelo M. Amaral 氏)

(5)トメアスー農協の AF について (CAMTA 理事小長野道則氏・Dinaldo Santos 氏)

(6)意見交換

- ・AF を普及させるには AF 製品の付加価値向上を図ることが重要であり、付加価値向上にはオーガニック認証取得が有効である。(Ohta 氏)
- ・リオプレットは北部トメアスーに比べ気候条件が良く AF 栽培には適している。AF 栽培による持続的農法の有効性を大学との共同 PJ によりアピールすることをお奨めする (小長野氏)。
- ・大西洋沿岸林のレジストロ周辺では、パルミット取得を目的とした違法伐採が多いのでジュサラ椰子 AF による再生支援の拡大を期待する (Amaral 氏)。
- ・サン・カルロス大学の小農 AF 支援は 6 地域で行っているが、リオプレット村のリーダー Aguiar 氏は全ての PJ に参加している (Alvares 先生)。
- ・TV-Band の Terra Viva は協会を設立し環境支援を行っているので、当 PJ にも支援できると良い (Alvares 先生)。
- ・サンパウロ州森林院 (IF) では、11 月に森林に関するイベントを行うので、AF 関連団体や企業の参加も依頼したい (山添氏)。

4) 8 月 19 日 (火) 10:30~15:00 サンパウロ州セテバラス市リオプレット村 AF 圃場視察+記念植樹



出席：【日本側】

VERSTA 専務理事 小野瀬由一

VERSTA 理事 藤井徳久

【ブラジル側】

サンパウロ州セテバラス市リオプレット小農リーダー Geraldo F. Aguiar 氏

サン・カルロス連邦大学 Suzana Alvares 先生

大西洋沿岸林生物圏 (RBMA) Marcelo M. Amaral 氏

トメアスー農協 (CAMTA) 理事 小長野道則氏 Dinaldo Santos 氏

ブラジル日本文化福祉協会 山本喜誉司賞委員会委員長 Guenji Yamazoe 氏

ブラジル日本文化福祉協会 山本喜誉司賞委員会委員 Noriko Tanaka 氏

サンパウロ新聞 記者 川口裕貴氏

ニッケイ新聞 記者 小倉祐貴氏

サンパウロ州農業指導員 Mario Terashima 氏

リオプレット小農専門家 Nelson Goncalves Muniz 氏 Kazutoshi Yamamaro 氏

Josias Rigeao Casicun 氏 Flana Lorisa 氏 Maria de Lourdes 氏

Fomlhi de Olivara Bena 氏 Genesi Franzoni 氏

Lusia Ap de Souza 氏 Marie de Foundes Carlini 氏

アジェンダ：(1)リオプレット村 AF 圃場視察  
(2)AF 記念植樹

5) 8月20日(水) 09:00~11:30 サンパウロ州モジダス・クルーゼス市 MN プロポリス社訪問



出席：MN プロポリス社 会長 Norihito Matsuda 氏、社長 Carlos Wada 氏、Jeferson Umezaki 氏  
Paula Hojo 氏  
ブラジル・カウンターパート 山添源二氏、田中則子氏  
VERSTA 小野瀬由一、藤井徳久

アジェンダ：(1)VERSTA 概要及びジュサラ椰子 AF 推進事業について (小野瀬)  
(2)MN プロポリスについて (会長 Norihito Matsuda 氏)  
(3)意見交換

- ・ジュサラ椰子果実サンプルは、日本メーカーから果実原液が望ましいとの要求を受けているが、輸送距離からみてベストな形態はどれか？ (小野瀬)
- ・前回のサンプルは急速冷凍粉碎方式で、酸化が防げるし、輸送コスト的にも適している。(Hojo 氏)
- ・前回のサンプルは水で戻すと油が浮いたとの意見があった。(小野瀬)
- ・油は濾紙で濾過できる。(Matsuda 会長)
- ・当社は、社員 100 名、売上 8 億リアルに達している。売上比率は食品 65%、食品分析 35%。新規事業として、ラーメンと丼のチェーン店展開をスタートした。(Matsuda 会長)
- ・食品分析センターは農務省認可を得ており、サンパウロ州で認可を得ているのは 2 社のみである。(Matsuda 会長)

(4)MN プロポリス社内見学

6) 8月20日(水) 14:00~15:00 サンパウロ州ブラジル日本商工会議所表敬訪問



出席：ブラジル日本商工会議所 事務局長平田藤義氏 アドバイザー天谷浩之氏  
ブラジル・カウンターパート 山添源二氏、田中則子氏  
VERSTA 小野瀬由一、藤井徳久

アジェンダ：(1)VERSTA 概要及びジュサラ椰子 AF 推進事業について（小野瀬）

(2)意見交換

- ・ VERSTA 事業は、日本とブラジルの両国関係の友好に良い事業である。（平田事務局長）
- ・ 早速、会議所表敬訪問を Web 掲載し、VERSTA 事業を告知する。（平田事務局長）

7) 8月20日（水）16:00～17:00 JICA サンパウロ事務所表敬訪問

出席：JICA サンパウロ出張所 次長 遠藤浩明氏、民間連携班長 村上ヴィセンチ氏

ブラジル・カウンターパート 山添源二氏、田中則子氏

VERSTA 小野瀬由一、藤井徳久

アジェンダ：(1)VERSTA 概要及びジュサラ椰子 AF 推進事業について（小野瀬）

(2)JICA 助成事業について（次長 遠藤浩明氏）

(3)意見交換

- ・ ジュサラ椰子果実は栄養価が高いので、日本の健康食品系企業との連携により、今後 JICA 民間連携事業を活用することも可能である。ただし、ジュサラ椰子果実の食品認定や果実利用の認可確認をする必要がある。（遠藤次長）

8) 8月20日（水）19:00～22:00 在ブラジル日本領事館 鈴木暁領事 夕食会

出席：日本領事館 鈴木暁領事

ブラジル・カウンターパート 山添源二氏、田中則子氏

VERSTA 小野瀬由一、藤井徳久

会場：シュラスコ・レストラン

9) 8月21日（木）8:30～11:00 サンパウロ州政府森林院表敬訪問



出席：森林院（IF） 総裁 Miguel Luiz Menezes Freitas 氏

ブラジル・カウンターパート 山添源二氏、田中則子氏

VERSTA 小野瀬由一、藤井徳久

アジェンダ：(1)VERSTA 概要及びジュサラ椰子 AF 推進事業について（小野瀬）

(2)ジュサラ椰子について（総裁 Miguel Luiz Menezes Freitas 氏）

(3)意見交換

- ・ 今後、VERSTA による AF 支援は、サンパウロ州から大西洋沿岸林隣接州への横展開を計画しており、次年度には他州の専門家を含めた技術交流会を実施したい。その会場に IF のホールを使わせてほしい。（小野瀬）
- ・ 協力するので、ホールは自由に使ってほしい。（Freitas 総裁）
- ・ ブラジル国名の由来でもあるパウ・ブラジル木は弦楽器の高級弓材料と使われているが、絶

滅危惧種となったため、VERSTA 事業で植樹したい。(小野瀬)

・ブラジルには他にも有用な樹木があるので植樹を検討してほしい。(Freitas 総裁)

#### 10) 8月21日(木) 12:30~16:00 TV-BAND 訪問+農業チャンネル Terra Viva インタビュー



インタビュアー：Terra Viva デイレクター Lilian de Souza Munhoz 氏

出演：VERSTA 小野瀬由一

インタビュー：(1)VERSTA の設立目的について

・VERSTA の最終目的は、ブラジル日系人が確立した AF 栽培技術の普及推進を図ることにより、地球規模の温暖化防止に貢献することである。(小野瀬)

(2)VERSTA 支援事業について

・VERSTA は、①AF 支援チャリティライブ「AD AID」を 3 回実施した。今後はサンパウロで、サンパウロ州立オーケストラと日本人アーティストによるパウ・ブラジル再生支援チャリティコンサートを実現したい。②AF 支援ポイントカードを作り、利用者の期限切れポイントで寄付金を集めることを計画している。③VERSTA は地球環境金など日本政府系助成金を得て活動しているが、日本人ラテンジャズ・ピアニスト遠藤律子さんが楽曲のインターネット配信を開始し、ダウンロード売上の 1%を VERSTA に寄付することになった。同様のアーティストを増やすことにより VERSTA 活動の持続性を維持したい。(小野瀬)

#### 11) 8月21日(木) 17:00~18:00 弦楽器弓製作者 LAMBARDY 氏表敬訪問



出席：弦楽器弓製作者 LAMBARDY 氏

ブラジル・カウンターパート 山添源二氏、田中則子氏

VERSTA 小野瀬由一、藤井徳久

アジェンダ：①VERSTA 概要及びパウ・ブラジル植林について (小野瀬)

②パウ・ブラジル製弦楽器弓について (LAMBARDY 氏)

③意見交換

- ・パウ・ブラジル製弦楽器弓は、パウ・ブラジルが絶滅危惧種に指定されたため材料が入らなくなり、現在は Ippei という木で代替されている。(LAMBARDY 氏)
- ・日本のジャズピアニスト遠藤律子が VERSTA 活動に賛同し、インターネット配信売上 1%を

VERSTAに寄付することになった。(小野瀬)

- ・パウ・ブラジル再生支援チャリティコンサートをサンパウロで開催できないか？(小野瀬)
- ・サンパウロ州立オーケストラなどに話を持ち込んでみるとよい。実現に向けて協力はする。(LAMBARDY氏)
- ・友人の日本人チェリストがパウ・ブラジルの再生支援を希望しているので、サンパウロにおいて、ジョイント・チャリティ・コンサートを実現したい。(小野瀬)

12) 8月22日(金) 10:00~11:00 在ブラジル日本総領事館表敬訪問

出席：日本総領事館 経済部副領事 遠藤諭氏

ブラジル・カウンターパート 山添源二氏、田中則子氏

VERSTA 小野瀬由一、藤井徳久

アジェンダ：①VERSTA 概要及びジュサラ椰子 AF 推進事業について (小野瀬)

②意見交換

- ・VERSTA 事業は両国友好に貢献できる事業である。事業推進で困った時は訪ねてほしい。(遠藤副領事)

13) 8月25日(月) 15:00~17:30JETRO ドバイ事務所ブリーフィング

出席：JETRO ドバイ事務所 農業・食品部長 栗栖輝光氏

VERSTA 小野瀬由一、藤井徳久

アジェンダ：①VERSTA 概要及びジュサラ椰子 AF 推進事業について (小野瀬)

②ドバイ農業・食品市場について (農業・食品部長 栗栖輝光氏)

③意見交換

- ・アラブ首長国連邦では、水資源の確保が生命線である。食糧も輸入に頼っているので、持続可能な農業開発は大きな課題である。(栗栖氏)
- ・ドバイでの事業は王族とのパイプを作ることが重要である。AF 事業は、森林の増加と食糧の確保につながるため、王族が興味を持つ可能性が高い。ただし、ドバイの王族は個人経営を望むので、事業の持続性を担保するのに難しさがある。(栗栖氏)

以上